

鷺宮小学校・西中野小学校統合新校の新校舎等整備について

鷺宮小学校・西中野小学校統合新校の新校舎等整備については、令和2年3月に策定した基本設計をもとに実施設計の作業を進めているところである。

設計作業を進める中で、以下のとおり新校舎等整備について計画の変更が必要となったため、新校舎等整備スケジュールについても見直しを行う。

1. 杭工事について

昨年度実施した現地調査及び地盤調査結果をもとに施設構造の詳細検討を進めたところ、建物等を支える地中杭について、当初の想定よりも広範囲に杭を施工する必要があることを確認した。

2. 整備工事の進め方

杭工事の内容及び敷地状況を踏まえ、安全性を確保した適切な施工手順を検討したところ、既存校舎の解体工事を行う際に杭工事及び新校舎等整備工事の一部を一体的に施工する必要があることが判明した。

そのため、当初は解体工事と新校舎等整備工事は別々に発注する想定としていたが、発注方法を見直し、新校舎建築の確認済証取得後に解体工事と新校舎等整備工事を一括で発注することとする。

3. 整備スケジュール

上記内容を踏まえ整備スケジュールの見直しを行ったところ、杭工事期間の延長等により、新校舎等整備期間について約1年間の延長が必要となった(別紙)。

整備期間については今後も引き続き検討を重ね、工期の短縮を図っていく。

●新校舎供用開始時期の変更

(変更前) 令和5年度

(変更後) 令和6年度

